



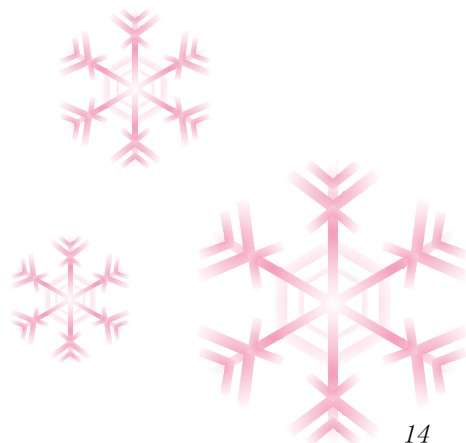
▲オープニングを飾った飯館中学校吹奏楽部とチョボレンジャーのみなさん

新春祝って村民のつどい

今年の「すてきな田舎人」は草野竹炭部会ほか1団体1夫婦、個人2人が受賞。
合併の話題が第1位、村の10大ニュース。15年間をまとめた記念誌も。

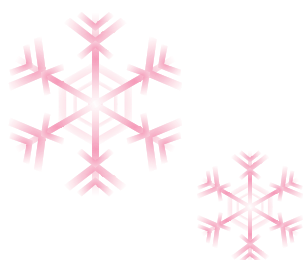
新春村民のつどいは1月18日に公民館で開催され、「すてきな田舎人」を選ぶクオリティライフ顕彰事業の認定者発表や、「平成15年あなたが選ぶ村の10大ニュース」結果発表などが行われました。

また、新春パーティーでは、はなづか太鼓や前田地区の神楽などが披露され、参加者らは飯館牛のコロナステーキやそばなどを食べながら新春の喜びを分かち合っていました。





▲前田の神楽



▶村民顕彰の唱和をした
左から熊久保亮太君(草小)、
高橋美咲さん(飯小)、
林 翔君(白小)



▲クオリティーライフ顕彰事業受賞者のみなさん



▲熱唱で会場を盛り上げたチョボレンジャーのみなさん



▲息の合った演奏を披露した吹奏楽部のみなさん

いいたて村づくり推進協議会が主催するこのつどいは今回が19回目となります。この日、飯館中学校（只野正教校長）の吹奏楽部がジャズメドレーなどの演奏でオープニングを飾ると、続いて同中学校チョボレンジャーの生徒たちが、演奏に合わせてS M A Pの「世界に一つだけの花」を合唱。その後、代表の佐藤将樹君が「僕達は沿道のごみ拾い活動などをしていきますが、そのごみを見るたびに少し悲しくなります」と、活動の紹介をしながら、ごみのポイ捨てをやめてほしいと会場に訴えています。



▲パーティーはごちそうがいっぱい

また、クオリティライフ認定証の交付では、草野竹炭部会（代表 桃澤元一さん）、前田炭部会（代表 高倉健さん）、佐々木千榮子さん・勝男さん夫婦、村山孝さん、佐藤英子さんらが「すてきな田舎人」として認定証を交付されました。

クオリティライフ顕彰事業では 2団体1夫婦、個人2人が受賞

認定証が鹿山ハルヨクオリティライフ顕彰委員会副委員長から手渡されました ▶

▼受賞者への感想をインタビュー



認定証▶
〔製作は渡辺とみ子さん〕
（前田・八和木）